

自主的環境保全活動の取り組み状況

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

添付資料 1 に 弊社の環境宣言及び環境方針について示します。

会社ホームページに環境・社会貢献に関する報告を公表しています。

<http://www.krosaki.co.jp>

1-2 環境保全活動に関する組織体制

添付資料 2 に 工場内、環境（公害防止）管理組織
を示します。

なお、工場内従業員への指示等については工場内組織体制に
基づき各職場長より指示、報告を行なうこととします。

2 環境保全活動の実施状況等

(事業所名) 黒崎播磨株式会社 赤穂工場

項目	取組結果	今後の取組計画
電力使用量の削減。 前年度比原単位として1%削減。	前年度に対しH26年度実績比87.1%、目標値に対して113%と目標達成。コンプレッサーの更新、ポンプ等のインバーター化、LEDの導入等が効果的と考える。	前年度比原単位1%を目指し、設備の集約、LEDの活用、パト巡回による管理。月次会議によるデーターの管理を行なっていく。
燃料使用量の削減。 前年度比原単位として1%削減。	前年度に対し、H26年度実績比89%、目標値に対して111%と目標達成。生産量の安定により、ばかり台車の減少した事が効果的と考える。 取り組み内容； 燃料量の月次管理	前年度比原単位1%を目指し、生産量に影響されない目標管理値の設定、パト巡回による管理。月次会議によるデーターの管理を行なっていく。
OA紙購入量の削減	プロジェクトの利用、電子ファイル等共有使用の推進、裏紙使用の促進の実施をしたにも関わらず、目標未達成。職場が増えた事が要因と考える。 目標値：月間36千枚／A4換算に対し 実績値：月間45千枚／A4換算	前年実績2%削減を目指し、プロジェクトの利用。裏紙の使用。電子データーの共有化の実施。

添付資料1

環境宣言

地球的規模で環境破壊が進む今日、次の世代へ美しい地球を
引き継ぐために我々は、社会に信頼され信頼に応える企業として、
地球環境保全に積極的に取り組みます。

2001年6月1日
黒崎播磨株式会社
代表取締役社長

環境方針

環境宣言を受けて、環境方針を以下のように定める

- a) 耐火物とセラミックスの総合ソリューション事業を行うにあたり、商品の研究開発、設計、原料調達、製造、サービス、顧客での使用・廃棄の全ての段階において、地球温暖化防止、省資源、リサイクル、廃棄物削減、汚染の予防等、環境負荷の低減に積極的に取り組む。
- b) 環境保全推進の責任を明確にし、環境管理組織を整備して、全社員が環境負荷の継続的な改善と汚染の予防に努める。また、活動にあたっては、環境目的・目標を設定して実行推進し、定期的に見直しを実施する。
- c) 環境法規制及び利害関係者との同意事項を遵守する。
- d) 地球環境と人間社会との共生を目指し、より豊かな環境づくりに貢献する。

2015年4月1日
黒崎播磨株式会社
常務執行役員 技術管理部長

2. 環境(公害防止)管理組織

添付資料2

平成27年8月31日

黒崎播磨(株)赤穂工場

